

「職場体験学習から自己を見つめなおそう」

本単元で育成する資質・能力

①課題解決能力 ②表現力 ③主体性 ④協調性 ⑤公共心

- 1 日 時 : 平成28年9月28日(水) 第5校時
 2 場 所 : 2年2組教室
 3 学年・学級 : 第2学年2組(男子17名 女子22名 計39名)
 4 単元名 : 職場体験学習から自己を見つめなおそう

(1) 単元観

本学年の生徒は1年時に自分たちの住む三原や、宮浦についてよさや課題などを新聞記事やインターネット、地域の人材からインタビュー体験など様々な方法で情報を収集したり、それを模造紙やパンフレット、パワーポイントなど様々な方法でまとめたり、それを発表したりする活動を通して学習してきた。

本単元では夏休みに行われる職場体験学習を通して、働くとはどういうことか、地域にはどういった仕事があるのかという職業観・勤労観の育成だけでなく、自分自身の特性を調べ、それを自己PRしたり、自分に合った仕事を考えたり、職場体験学習を通して社会に出た時に必要となる資質・能力を育成していく学習とする。

また1年時で学習してきた三原のよさや課題についても、実際に社会に出て働くことで実体験として経験することができ、今後どのように三原の街づくりに参画していけばよいかというヒントも得られるのではないかと考える。さらに後半の『首都東京と比較して三原を見つめなおそう』の単元において、三原と東京を比較するうえでの貴重な情報となる。

(2) 本単元において育成しようとする資質・能力とのかかわり

本校で育成しようとする資質・能力は以下の5点である。

【知識】	【スキル】	①課題解決能力	②表現力
【意欲・態度】		③主体性	④協調性
			【価値観・倫理観】
			⑤公共心

本単元においては上記の5つの資質・能力をすべて育成する。

評価方法・評価規準については「2 単元の目標と評価規準」に記載。

(3) 生徒観(調査結果からみる課題)

2年生が昨年の6月と、今年の6月に行った「基礎・基本」定着状況調査の生徒質問紙のアンケート結果は以下の通りである。

学習過程	内 容	肯定的評価	
		1年時7月	2年時7月
課題の設定	授業では、解決しようとする課題について、「なぜだろう」、「やってみよう」と思っています。	58.7%	65.2%
情報の収集	授業では、課題を解決するために進んで資料を集めたり取材をしたりしています。	33.1%	34.8%
	授業では、課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています。	39.7%	44.3%
整理・分析	授業では、調べたことなどを、図、グラフ、表などにまとめています。	42.1%	55.7%
まとめ・創造・表現	授業では、自分の考えとその理由を明らかにして、相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫しています。	46.3%	51.3%
実行	授業では、考えたり提案したりしたことについて、実際に取り組んでいます。	54.5%	59.1%

振り返り	学習の振り返りをするときには、「どこまでわかったか」「学習の方法でうまくいったこと」「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	52.1%	68.7%
総合	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。	68.6%	81.7%

本学級の生徒は昨年から学びの変革パイロット校として、生徒の主体的な学びを促す授業づくりを意識して行い、『課題発見・解決学習』の単元開発および実施をしてきた。課題を自分たちで設定し、解決のための手段や情報を様々な方法で収集し、様々な人と協働して解決していく活動を通して様々な資質・能力が育成できている。

その成果として、昨年と今年の6月に実施したアンケートの結果を比較すると、すべての項目で向上が見られた。特に総合の質問項目では、今年は81.7%と高い数値であり、総合的な学習の時間に課題意識を持ち主体的に活動しているということが分かった。

一方で、情報の収集の項目では、昨年よりも向上したものの、「授業では、課題を解決するために進んで資料を集めたり取材をしたりしています」の項目は肯定的評価が34.8%、「授業では、課題を解決するための情報を集める前に、どのような方法だと必要な情報を集めることができるのかを考えています」の項目は肯定的評価が44.3%とどちらも低い水準であり、設定した課題に対して、どのような方法でどんな情報を収集していけばわからない傾向がある。

(4) 指導観

総合的な学習の時間に対して、意欲的に活動している生徒が多いので、その意欲を活かして生徒が主体的に活動できるようにしていきたい。こちらからの発問を極力少なくして生徒の発言を繋いでいくことで、様々な意見を引き出しまとめていくような展開にしていく。

情報の収集の項目の肯定的評価が低いので、それを向上させるために「調べたいことは何か」、「それを調べるためには何を活用したらよいか」など、こちらから情報を提示するのではなく生徒が自分たちで情報の収集の方法を考え取り組んでいくように促していきたい。

支援を必要とする学習者については、ペアやグループなどの学習形態の工夫や、適切な声掛けによって課題設定の仕方や情報の収集などの手段を丁寧に支援していきたい。

5 単元の目標と評価規準

単元の目標

- ①職場体験学習を通して自分自身を見つめ、社会で生きていくのに必要な資質・能力に気づき、その能力の向上を図る。
- ②職場体験学習で得られた情報を整理し、まとめて、表現することができる。

【知識】		○働くことの意義や、職場や社会で必要とされるマナーについて理解している。
【スキル】	①課題解決能力 ②表現力	○自分自身の特性や課題を見つめ、職場体験学習を行うことで、実際に社会で必要とされる資質・能力に気づき、それを身に付けることができる。 ○さまざまな方法で収集した情報を、ことばや図、表などを用いて、相手に分かりやすく伝えることができる。

【意欲・ 態度】	③主体性 ④協調性	○課題に主体的に取り組む解決しようとする。 ○自らの考えをわかりやすく他者に伝えたり、他者の意見を謙虚に受け止め、協力して目標を達成したりしようとする。
【価値観・ 倫理観】	⑤公共心	○社会の一員として相手や自分の立場を考えた言動ができる。

6 指導と評価の計画

全55時間

次	学習内容（時数）	育成したい 資質・能力	評価規準 （評価方法）
1	・1年の学習内容の振り返り（1） ・職場体験学習や修学旅行の意義を考える 課題の設定	①課題解決能力	・1年間の活動を見通し、自分自身や地域社会とどうかかわっているのかを考えることができる。（行動観察）
2	・自己の特性を理解し、相手によりよく自分を伝えることができる自己PRをすることができる（1） 情報の収集	②表現力	・自分で調べたことや考えたことを相手にわかりやすく表現できている。（行動観察）
3	・自分に向いている職業が何かを考えたり、相手にふさわしい仕事を考えている（1） 情報の収集	④協調性	・アンケートや相手の特性から、相手に向いている職業について考えられる。（ワークシート）
4	・身近な人に仕事についてのインタビューを行い、働くとはどういうことか考える（1） 整理・分析	③主体性	・インタビューのまとめを要約し、相手にわかりやすく伝えることができる。（行動観察）
5	・ウェビングマップを活用し、働く意義について考えさせ、それをまとめる（1） 整理・分析	②表現力	・働く意義とは何かを主体的に分類することができる。（行動観察）
6	・KJ法を用いて、職場体験学習に行く意義を考え、まとめる（1） 整理・分析	④協調性	・職場体験に行く意義とは何か様々な意見を集めて、整理分析をして班で意見をまとめることができる。
7	・世間に存在しているいろいろな仕事について調べる、それを発表する（1） 情報の収集	②表現力	・自分が調べたい職業について、インターネットを活用してまとめ、それを相手に分かりやすく伝えることができる。
8	・自己PR文を思い出し、自分が頑張れることを考え、職場体験の事業所へ決意（願書）を書く まとめ・創造・表現 （第1回グループ会）（1）	①課題解決能力	・職場体験でどういうことを学びたいのかを考えながら願書を書いている。（作品）
9	・職場体験の事前打ち合わせのアポイントの取り方を学習する （第2回グループ会）（1） 情報の収集	⑤公共心	・相手の立場をわきまえた電話連絡ができるようになる。（行動観察）

10	<p>・マナー講座を行い、職場体験学習で必要とされるマナーや礼儀について学ぶ (2)</p> <p>情報の収集</p>	①課題解決能力	・職場体験で必要なマナーについて学び、実践しようとする態度を身に付ける。(感想)
11	<p>・職場への事前訪問のロールプレイングを行う (1)</p> <p>(第3回グループ会)</p> <p>情報の収集</p>	⑤公共心	・社会の一員として相手や自分の立場を考えた言動ができる。(振り返り)
12	<p>・職場への事前訪問の最終確認 (1)</p> <p>(第4回グループ会)</p> <p>整理・分析</p>	①協調性	・事前訪問で連携した内容を全員で確認ししおりに記載することができる。(作品)
13	<p>・職場体験学習の結団式 (1)</p> <p>情報の収集</p>	①課題解決能力	・職場体験で学習する意義を全員で確認し、課題意識を持つ。(作品)
14	<p>・職場体験前の最終確認を行う (1)</p> <p>(第5回グループ会)</p> <p>情報の収集</p>	①課題解決能力	・職場体験で学習する意義を全員で確認し、課題意識を持つ。(作品)
15	<p>・職場体験学習本番 (30)</p> <p>情報の収集 整理・分析</p> <p>まとめ・創造・表現 実行</p>	①課題解決能力 ②表現力 ③主体性 ④協調性 ⑤公共心	・今まで学習してきたことを踏まえて、自ら課題意識を持ち活動に主体的に取組み、自分でできることは積極的に行い、事業所の方や仲間と協力して、社会やお店のために貢献しようという姿がみられる。(行動観察, 自己評価, 事業所の評価)
16	<p>職場体験でお世話になった事業所へ礼状を書く (1)</p> <p>まとめ・創造・表現</p>	②表現力	・職場体験の活動内容を振り返り、お世話になった事業所の方へ感謝の気持ちを表現することができる。(作品)
17	<p>職場体験学習での活動を振り返り、まとめたものを交流する (1)</p> <p>整理・分析</p>	②表現力	・活動内容を振り返り、要点を絞ってわかりやすくまとめることができる。(行動観察)
18	<p>職場体験の目的と実際の活動でそれが達成できたか振り返る (事前・事後の比較) (1)</p> <p>振り返り</p>	①課題解決能力	・体験の事前に行った課題意識をこの体験で解決できたかを振りかえる。(アンケート)
19	<p>職場体験のまとめの企画書を作成する (1)</p> <p>課題の設定</p>	①課題解決能力 ④協調性	・職場体験での活動内容をどのように発表すれば相手にわかりやすく伝わるのかを話し合う。(行動観察)
20	<p>職場体験学習のまとめの寸劇や自分新聞を制作する (4)</p> <p>まとめ・創造・表現</p>	②表現力 ④協調性	・職場体験で学んだことを仕事新聞にまとめ、相手に表現する。(作品) ・学習発表会で発表するまとめのスタンプを制作していく。(行動観察)
21	<p>文化祭にて職場体験で学んだことを寸劇にして発表 (1)</p> <p>まとめ・創造・表現</p>	②表現力	・観衆にわかりやすく伝わるようにスタンプを行う。(行動観察)
22	<p>職場体験で学んだことを今後のどのような活かしていきたいのか考える (1)</p> <p>振り返り</p>	①課題解決能力	・今までの取組みを振り返り、自分自身が今後どのように生活していかなければならないかを考える。(自己評価)

7 本時の展開【第19次(49時間目)】

(1) 本時の目標

・職場体験学習のまとめの寸劇の企画書を作成する。

(2) 観点別評価規準

・職場体験で活動した内容を、どのように発表すれば相手にわかりやすく伝わるのかを話し合うことで、よりよい寸劇に仕上げようとしている。

○評価方法：行動観察

(3) 準備物

・職場体験のしおり、企画書、ホワイトボード

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項 (■) (努力を要する生徒への指導の手立て◆)	○育成しようとする 資質・能力
導入	○本時のねらいを確認する。 課題の設定		
	【本時の目標】 ・職場体験学習のまとめの寸劇の企画書を作成する。	■どのような寸劇であれば自分たちの体験した内容がわかりやすく伝わるのか考えさせる。	
展開	○昨年度先輩方の寸劇の内容を振り返る。 情報の収集	■昨年度は、マナー講座、保育所、消防署、八天堂の寸劇をしたことを思い出させる。	
	○昨年先輩方の寸劇はそれぞれどのような印象を与えたのかを振り返る。 整理・分析	■楽しいだけでなく、しんどさや何が学べたか伝わるような寸劇であったことに留意する。	
	○職場体験学習で体験したことを振り返り、寸劇となりそうな場面を想起し、企画書にまとめる。 まとめ・創造・表現 個人思考	◆前時に職場体験の振り返りを書かせたので、それやしおりを参考にさせる。	
	○各班でそれぞれの企画書について意見を出し合い交流する。 情報の収集 集団思考	■役割分担を明確にして、全員が作業をするようにする。	④協調性 ・職場体験で活動した内容を、どのように発表すれば相手にわかりやすく伝わるのかを話し合うことで、よりよい寸劇に仕上げようとしている。
	○出てきた意見の中から班で1つ寸劇になりそうなものを決めて、班員全体で様々なアイディアを加えて内容をより良いものにする。 整理・分析	■お互いの考えを受け入れ、学級で発表するのにふさわしいもの寸劇になるように考えさせる。	

	<p>○それぞれの班で話し合ったものを、班の代表が全体の前でプレゼンをする。</p> <p style="text-align: center;">まとめ・創造・表現</p> <p>○質問の時間を設け、発表した内容に疑問があれば質問する。</p> <p>○全部の発表を聞いた後、クラスとしてどの寸劇にするのか決定する。</p>	<p>■相手の発表を聞くときに、聞き取り用紙を活用し、相手の発表のよいところや改善点を書かせていく。</p> <p>■他人ごととしてとらえるのではなく、どれかの寸劇を必ずするので、自分ならどれをしたいのかを真剣に考えさせる。</p> <p>■聞き取り用紙にどれが一番良かったかを書かせて、多数決で決定する。</p>	
ま と め	<p>○本時の振り返りをする。</p> <p style="text-align: center;">振り返り</p>	<p>■採用された寸劇の台本を今後仕上げていくことを伝える。</p>	

(5) 育成したい資質・能力の評価基準

資質・能力	評価基準
④協調性	<p>A 自分の考えをわかりやすく相手に伝え、相手の考えを素直に受け入れ、お互いの良いところを調和させてよりよい寸劇を完成させようとしている。</p> <p>B 自分の考えを相手にわかりやすく伝え、相手の考えを傾聴することができる。</p> <p>C 自分の考えを相手にわかりやすく伝えることができる。</p>

(6) 板書計画

総合的な学習の時間

【本時の目標】 職場体験学習のまとめの寸劇の企画書を作成する。

<p>○昨年度の発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所・・・仕事の楽しさ ・ 消防署・・・仕事の大変さ ・ 八天堂・・・創意工夫している点 	<p>○各班の発表</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> </table>			

<p style="text-align: center;">【今日の流れ】</p> <p>①個人で企画書の作成</p> <p>②班で企画書の交流</p> <p>③班で一つにしぼり改善</p> <p>④全体の前で発表</p> <p>⑤クラスの出し物を決定</p>	<table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> </table>									

職場体験学習 『企画書を作成しよう』

2年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

1 職場体験学習のまとめの寸劇の企画書を作成しよう

○昨年の文化祭での職場体験学習の発表を思い出し、自分自身が体験した中で印象に残ったシーンや、ためになったこと、後輩や地域のかた、お世話になった事業所の方へ伝えておきたいことなどをまとめ、5分くらいで演じれる寸劇の台本を制作しましょう。

(例) 料理屋さんでその店の制服として、着物を着させてもらった。とてもきれいだったし、店の一員として認められたという感じがしてとてもうれしかった。しかし、実際に働いてみると、普段着物を着なれていないで動きにくく大変暑かった。そして気分が悪くなり少しめまいがした。

それに気づいた店長さんが、『大丈夫』と優しく声をかけてくれた。他の人の迷惑にならないように頑張ろうと思ったが、『倒れたりしたら、お客様や他の従業員に大変迷惑がかかるので、早退しなさい』と言われて早めに帰らせてもらった。仕事のしんどさや店長さんの優しさ、そして一人の存在やその行動が周りに大きな迷惑をかけてしまうということを学んだ。

伝えたいこと 仕事のしんどさ、店長の優しさ、役割の大きさ、周りに迷惑をかけれない

必要な役 店長、店の店員2人、中学生2人、お客さん8人

①事業所名

②具体的な場面・内容

③何を伝えたいのか

④必要な役

職場体験学習 『企画書を作成しよう』②

2年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

班	事業所名	気づき（良かった点や改善点）
1班		
2班		
3班		
4班		
5班		
6班		
7班		
8班		
9班		
10班		

1 各班の発表を見て、良かった点や改善点を書きましょう。

2 今日の授業の自己評価・感想を書きましょう。

（1）今日の授業中のグループ学習において自分の様子を振り返り、次の1～3の当てはまる場所に○をしましょう。

資質・能力	評価基準
④協調性	1 自分の考えをわかりやすく相手に伝え、相手の考えを素直に受け入れ、お互いの良いところを調和させてよりよい寸劇を完成させようとした。 2 自分の考えを相手にわかりやすく伝え、相手の考えを傾聴することができた。 3 自分の考えを相手にわかりやすく伝えることができた。

（2）今日の授業の感想を書きなさい。